



プレスリリース No. 16/64
即時解禁
2016年2月19日

国際通貨基金 (IMF)
米国・ワシントン DC

クリスティーヌ・ラガルド氏による IMF 専務理事 2 期目続投に関する声明

国際通貨基金 (IMF) のクリスティーヌ・ラガルド専務理事は本日、以下の声明を
発表した。

「再び専務理事として IMF を 5 年間率いる機会を与えられたことを光栄に思う。
IMF 理事会及び 188 加盟国の変わらぬ信頼と支援に深く感謝する。

これまで 5 年間、IMF は加盟国のニーズに対応する能力を適応させ強化し、加盟国
の今後の試練への取り組みを十分に支える用意ができている。世界経済では複数の
重要な移行が進んでいる。我々はこうした変化のなかを加盟国が成功裏に進むため
の支援に重点を置き、優秀なスタッフが政策助言、能力開発、及び必要に応じ金融
支援を行っている。IMF は引き続き、国際協調を通じた世界の経済及び金融の安定
性の確保を支援するという基本的な目的にコミットしている。

今後、加盟国に貢献し我々の重要な任務の遂行に全力を尽くす所存である」